

特集

守谷市に東海村の村民

5,118人が避難



東海第2原子力発電所広域避難計画

3月議会で質問します

2021年1月31日の毎日新聞朝刊1面に「東海第2避難所1.8万人不足」と大きなニュース記事が掲載されました。東海村の避難計画も、2020年に避難先と協議を再開、とありました。

東海村の避難先は、守谷市・取手市・つくばみらい市です。

原子力事故・災害により、東海村外への避難が必要となったときの避難場所・方法などを定める「東海村広域避難計画」があります。

締結した協定「原子力災害における東海村民の広域避難に関する協定」は、避難を円滑に実施するため、必要な手続きを定めています。

2017年3月29日に、守谷市と東海

我が家 の猫たち vol.3

我が家には、独自に保護した猫が数匹います。それぞれ性格が違ってなかなか面白いものです。

名前:田村あずき(女の子)某田村というお蕎麦屋さん付近にて保護したねこです。
大変人懐っこく、初めて会う人にもご挨拶します。



皆様の声をお聞かせ下さい

小菅勝彦事務所 〒302-0125 守谷市高野 5067-2 TEL:070-3848-4638 FAX:0297-48-7997 Kosugekatsu.office@gmail.com

<https://kkosuge.com/>

それぞれの“生きる”に寄り添う守谷市政へ。

守谷市議会議員 小菅勝彦 活動報告

UNISON 立憲民主党

vol.4 2021年2月号



KKatsuhico [f katsuhico.kosuge](#)

*UNISON(ユニゾン)は、みんなで同じ音や旋律を奏てる音楽用語です。



<守谷市 広域避難の指定避難所>

市は、協定書を交わしています。当時1人2平方mの計算でしたが、国際赤十字が定める最低面積は3.5平方mです。コロナ禍で考えると、面積なども再度考え直さなければなりません。

市は、15施設を東海村からの避難者の受入避難所として指定しています。(原子力災害に備えた茨城県広域避難計画)

実際に避難訓練も行われています。

●避難所 …… 取手市立藤代南中学校
●2018年7月16日(月・祝)午前8時から午後2時 ●東海村からの参加住民171人、村職員・訓練協力機関関係者等約200人

その後の計画はどうなっているのか、3月議会で質問します。

1	守谷小学校	330人
2	大井沢小学校	367人
3	大野小学校	277人
4	高野小学校	278人
5	黒内小学校	280人
6	御所ヶ丘小学校	277人
7	郷州小学校	345人
8	松前台小学校	338人
9	松ヶ丘小学校	280人
10	守谷中学校	472人
11	愛宕中学校	459人
12	御所ヶ丘中学校	416人
13	けやき台中学校	495人
14	県立守谷高等学校	437人
15	北守谷公民館	151人
合計		5,202人

ひとり親世帯への臨時特別給付金、一世帯5万円。

新型コロナワイルスワクチン接種事業「ワクチン接種コールセンター」設置

東京を初め大都市の緊急事態宣言、茨城県も独自の緊急事態宣言と、まだまだ先が見えない新型コロナウイルスですが、一方で、ワクチン接種へと、コールセンター設置も進んでいます。力を合わせ注意ていきましょう。季節は、菜の花が咲き、春が訪れてきました。12月議会等の報告をお届けします。



[立憲民主党]へ、市議会会派の変更のお知らせ 旧立憲民主党と旧国民民主党が昨年合併したことにより、「立憲もりや」から、「立憲民主党」に変更になりました。会派は首藤太亮議員と二人です。よろしくお願いします。

12月定例議会報告

令和2年12月定例会は、14日から24日までの10日間の会期で開催

12月議会は、市長から所信表明がありました。2期目の市政運営については「わくわく子育て王国もりや」「いきいきシニア王国もりや」「地域主導・住民主導」によるまちづくりに、「スマートデジタル王国もりや」を加えた4本柱とし、さらに、財源の創出や豊かな資源の保全、災害に強いまちを加えたフォープラスワン(4+1)の「もりやビジョン」が、表明されました。

提案された議案は、条例の改正4件、一般会計及び特別会計の補正予算6件、指定管理者の指定2件、道路の廃止・認定2件、財産の取得1件の15件。議員提出議案2件、陳情1件、請願1件の審査でした。議案は全て可決され、陳情請願は不採択でした。

指定管理者の指定について

- ・守谷市市民交流プラザ
アクティオ株式会社(令和3年4月1日～8年3月31日まで)
- ・南守谷児童センター
株式会社こどもの森(令和3年4月1日～8年3月31日まで)



主な補正予算

- ・ひとり親世帯への臨時特別給付金 37,151千円
(受付締め切り 3月31日)
- ・大規模盛土造成地変動予測調査(地滑り・崖崩れ)
18,752千円

令和2年11月臨時議会

一般会計補正予算、小中学校タブレット端末購入など
議案5件
市職員特別職の給与、議会議員の期末手当の条例の
減額改正
小中学校のタブレット端末購入、2億2308万

1月臨時議会

一般会計補正予算
新型コロナワイルスワクチン接種事業
コールセンターを保健センター2Fに設置など

2月臨時議会

一般会計補正予算
2回目のテイクアウト応援クーポン事業
一世帯に500円券×5枚のクーポン券を配布、4月末まで実施

小菅勝彦プロフィール

<所属会派>立憲民主党
<所属委員会>都市経済常任委員会・広報広聴特別委員会
常総衛生組合議会議員 副議長

1964年生まれ。守谷市出身。高野小学校、守谷中学校、取手一高、市川音楽専門学校を卒業。約32年間サラリーマン生活。趣味はサックスを吹くことと鹿島アントラーズを応援すること。高野に在住。

▶ 12月議会 小菅勝彦 一般質問

① 第8期 守谷市高齢者福祉計画・介護保険事業計画について

② 守谷市障がい者福祉計画(第3期)・守谷市障がい福祉計画(第6期)・守谷市障がい児福祉計画(第2期)について



今回は、基本的な市の計画がどのようにつくれられているかという観点から質問をしました。

計画は、コンサルタントに策定を依頼し、市と共同でつくれられています。市民、当事者などを、いかに巻き込んで計画をつくっていくことができるかが大変重要です。

2つの質問から、策定過程では、コンサル任せで市民参加が弱く、問題が多くあることがわかりました。

関係資料がない!? パブリックコメント募集

2つの計画のパブリックコメントの意見募集には、100ページに及ぶ計画書の添付のみで、わかりやすい関係資料(審議会などの議事録・概要版など)がありません。このことに関して、私が担当課に聞いたところ、後に議事録が掲載されました。資料として出していません。説明責任と市民協働を軽んじていることがわかりました。

また、2つの計画は保健福祉審議会と部会を中心に策定する方向で作業が膨大になり、審議が形骸化します。本来、各に策定の審議会を作り、時間をかけて策定すべきです。審議委員は市民公募をして、障がい福祉計画なら、障がい当事者を加え、丁寧に審議していくことが必要です。

そのことで、市民によりそ

計画になると考えます。多くの市民が参加し、まちの基本的な計画を協働で作ることで、市民の自治力が増してきます。審議会への市民参加を要望し、パブリックコメントとして市民の意見を求めるときには、しっかりした説明責任を求めました。

<答弁>今までやってきた会議録、審査の状況をいち早く市民に知らせ、この計画がどのような形でつくれ、どのような形で推進していくかを知らせることが必要だったと改めて感じ、大変申し訳なく思っている。今後は、このようなことのないように努めたいと思っている。

計画への主な質問は以下のとおりです。

高齢者福祉計画・介護保険事業計画
市の特色として

<質問>まちづくり協議会との連携を計画に盛り込むことで特色が出ると思うかどうか?

<答弁>認知症の高齢者をどういうふうに支えたらいいか、協議会の中で話合いができるように今調整をしているところで、今現在進行中。まちづくり協議会の中で支え合いの仕組みが完成形としてできるように話し合をしていくという方向で、記載している。

介護人材の確保は

<質問>介護人材確保プラットフォーム構築事業として、関係機関、団体との連携を図り、総合的な介護人材確保を推進するため、基盤の構築(人材確保に向けた中核機関や協議会の設置)

を計画に盛り込むようになっているが、この計画はなく、どうなっているのか。

<質問>計画の中で、今回の介護人材の確保については、介護の現場で働く人の処遇改善をするということで、必要なところには提示できるように指導、助言を行うということ。職員向けに、資質向上のための研修会を市で行う、こういったことを踏まえた人材確保の環境を整えるという意味で、今回は掲示。

障がい者福祉計画等について 入所者の地域生活への移行支援

<質問>施設入所者の地域生活への移行支援は、国の基本指針では令和元年度末時点で施設入所者数の6%以上が地域生活へ移行するとある。6%止まりのわけは?

<答弁>地域移行というのは難しい。まだまだ、障がいに対する理解をという意見があり、基本的にはそちら



に取組まなくてはならないと考えている。大きな数字というのはなかなか難しいと考えている。

まとめ

障がい者に対する施策は、なかなか進まないようです。しかし、障がい者福祉は、障害当事者が運動で勝ち取ってきたように、計画策定にも当事者が参加し、市民参加のワークショップを行うなど、常に開かれたものとしていけば施策が進むと思います。

2つの基本的な計画から、守谷市の政策立案過程を考えてみましたが、具体的な市民参加の必要性が炙り出されました。パブリックコメントは、1人からの意見があっただけで、市民協働というのまだまだです。

今度、私たちは、市の最上位計画の総合計画を作成していくことになります。今回の計画策定とは違う、市民協働をしっかりとやっていくことが大切です。

詳しい一般質問の内容は、市議会ホームページに掲載されています。

一般質問調査でわかったこと

審議会等は56件、掲載は22件だけ?

審議会は重要な機関です。市民が見ることができるホームページでは、会議録の結果案内の掲載は平成28年まで。各種審議会のページでは、22の審議会が表示されているだけです。

実際には、56の審議会があるようで、半分も掲載されておらず、政策立案過程の全体がわからなくなっています。

政策立案過程の市民参加としてとても、重要な審議会ですが、守谷市の場合は、重要視されてないのではないかと感じます。

このような実態が浮かび上がりましたので、改善を要望しました。

3月の議会は
予算議会です。

議会を傍聴しませんか?

3月1日～3月22日まで

予算委員会は3日～5日。

一般質問は3日間行われ、12人が質問に立ちます。
(3月14日5人、15日5人、16日2人)

小菅勝彦一般質問

小菅は10番目で、3月15日の15:00頃の予定になります。4ページの特集にあるように、東海第2原発の広域避難計画では、守谷市が避難先になっています、私たち守谷市の現状の問題や課題について質問します。

守谷市地域防災計画(原子力災害対策計画)について

- 1) 原子力災害に備えた茨城県広域避難計画との関連
- 2) 東海村との協定



議会もコロナ渦対応で入場制限中



小菅勝彦 主な活動

2020年 12月 7日 議会運営委員会傍聴
12月 9日 議会運営委員会、決算予算特別委員会傍聴
12月14日～25日 12月定例議会

2021年 1月 5日 議会運営委員会傍聴
1月12日 全員協議会、1月臨時議会
1月27日 広報広聴特別委員会(中止、書類確認)
1月28日 総合計画検討特別委員会傍聴(延期)

2月 1日 2月臨時議会
2月 3日 立憲民主党茨城県総支部連合会会計監査
2月 5日 茨城県議会議長会第2回研修(中止)
2月 9日 議会運営委員会(傍聴)全員協議会
2月18日 予算内示会(臨時議会予定)
3月 1日～22日 3月定例議会